



2018・10・11

第 320 号

101-0065 東京都千代田区

西神田 2-5-7 神田中央ビル 303

TEL 03-3221-5075

FAX 03-3221-5076

安倍首相 自民党単独でも改憲案提出か

安倍首相が内閣改造で記者会見

安倍首相は10月2日内閣改造をうけて記者会見をおこない、憲法改悪への決意を改めて表明しました。

× × × ×

憲法改正については、自民党としては昨年の総選挙におきまして、自衛隊明記を含む4項目について国民の皆様にお示しをし、そして力強い支持を得ることができました。そして、党内においては今回の総裁選挙におきまして、私自身、次の国会に改正案を提出できるよう、党を挙げて取り組むべきであるということを申し上げて、勝利を得たところであります。結果が出た以上は、党においては、下村憲法改正推進本部長の下にさらに議論を深めて、作業を加速させていただきたいと、こう思っています。

与党である公明党の調整についても、やはりこれは当然丁寧に説明をしていかなければならないわけでありまして、公明党とは、正に風雪に耐えた連立政権を、いわば築いてきたわけでありまして、その信頼関係の中において、真摯にしっかりと議論し

ていくことが大切だろうと思っております、まずは具体的な考えをしっかりとお示しをしていかなければ、もちろん公明党の皆様との議論も、国民の皆様のお理解も深まらないのは当然のことであると思っております。その意味におきましては、国会の第1党である自民党がリーダーシップをとって、もう既に党で大体イメージとしては十分お示しをしておりますが、次の国会での改憲案提出を目指していくべきであろうと、こう考えております。

その後のスケジュールは国会次第でありまして、予断を持つことはできないと、こう思っています。3分の2で発議をして、国民投票というのは大変高いハードルであります、与党、野党にかかわらず、幅広い合意を得られるように努力をしていくべきだろうと考えております。

毎週行動で最終目標達成へ

【長野県茅野市／平和を守る茅野市民の会】 市民の会は、年内に1万3000人を目標に「安倍9条改憲NO! 3000万人署名」をすすめています、中間の節目である9月29

日の行動で1万人を突破し1万110人になり、年内に目標を達成する展望が見えてきたと張り切っています。

市民の会は茅野市9条の会を事務局に、新日本婦人の会、社民党、共産党で構成されており、1万人到達の力は1月13日からおこなっている土曜日か日曜日の地域訪問で9月29日の行動は35回目にあたります。

この日は冷たい雨が降るなか、玉川地域を訪問しました。事前に「玉川地域で1万人を突破しよう」とよびかけたこともあって参加者数はこれまで最多の17人、住宅地図をもとに組に分かれて各戸を訪問。1時間で134人の署名を集め、9月度の目標達成となりました。

訪問先では各人がさまざまな工夫をしています。「9条ってどんなんでしたっけ」と訪ねる女性に、9条2項の条文と自民党改憲案を手書きした紙を見せている男性。「9条に自衛隊を書き込むと、9条2項が死文化すると説明するファイルを毎回持参する女性、など。

片木日出雄さんは、2005年に9条の会を立ち上げてよびかけた「憲法を守る署名」が6年間かけて1万2000人だったことを振り返り、「今回は短期間に1万人を突破した。すごい。1万3千人は達成できる。必ずやりきろう」と、皆を励ましています。

第4次安倍内閣発足に抗議して

【秋田県／九条の会、女性九条の会】 第4次安倍改造内閣発足を受け、秋田市、潟上市では3日、「アベ政治を許さない」のポスターを一斉に掲げるスタンディング行動に取り組みました。

秋田市ではJR秋田駅前で、「秋田九条の会」「あきた女性九条の会」が通行する人たちに3000万人署名への協力を訴えました。

30代の夫婦は「憲法は私たちにかかわることだから大事だよ」と話し合い署名。アメリカ在住の60代の男性は、「安倍首相のもとで、日本の民主主義がどうになってしまうのか、心配だ。外交もメヂャクチャで、このままでは世界から相手にされなくなってしまう」と危機感を語りました。70代の男性は「9条改憲は絶対反対。安倍政権をやめさせるために頑張ってもらいたい」と激励しました。

潟上市では「潟上九条の会」のメンバーらが国道沿いで行動。初参加のメンバーがイラスト入りのボードで「陸上イージス配備反対」を訴え、車から笑顔でサインを送る人もいました。また、通りがかりの高校生らと憲法と平和について交流しました。

分科会ももって活動を交流

【神奈川県／厚木市九条の会、九条かながわの会】 神奈川県厚木市で9月17日、「9条かながわ大集会 2018in あつぎ」（厚木市九条の会ネットワーク、九条かながわの会主催）が開かれ、午前中には5つの分科会と相州自由民権運動の中心となった厚木の戒善寺と伊勢原の雨岳文庫を訪ねたフィールドワークに350人、午後の全体会には650人が参加しました。「武力で平和はつぐめない！アジアと世界の人びとと手をつないで、憲法9条を世界に輝かせよう！」とのアピールを採択しました。

全体会では、小池康夫実行委員長が開会あいさつし、学習院大学法科大学院の青井

未帆教授が、憲法への自衛隊明記の危険性について講演。県内各地の九条の会の代表が活動報告しました。

参加した 35 歳の男性は、「改憲と違う方向に社会がいくために自分のできることを考えて行動したい」と話しました。

沖縄県知事選勝利に呼応して

【青森県／青森県九条の会】 青森県九条の会は 3 日、「アベ政治を許さない」のポスターを掲げる定例のスタンディング行動を青森市の駅前公園で取り組みました。

集まった 18 人の参加者は、あいさつがわりに辺野古新基地反対を掲げた玉木デニー氏が沖縄県知事選に勝利したことを喜びあい、元気にポスターを掲げて、市民へアピールしました。そして参加者たちは、次々とマイクを握り、知事選挙勝利を力に「平和を守り抜くため、安倍改憲発議を阻止していく運動をご一緒に」、「アベ政治を許さない、9 条改憲を許さない、自衛隊員のいのち守れの声をあげ立ち上がろう」とよびかけました。

手を振り「沖縄よかったね」と参加者に声をかけた観光客グループ＝山梨県在住＝は「沖縄に負けてられませんね。私たち地元でがんばるよ」「来年の参院選は野党統一候補で勝ちましょう」と激励し合いました。

来年の参院選でも沖縄に続く勝利を

【札幌市／琴似 9 条の会、山の手 9 条の会】 沖縄県知事選の歴史的勝利を力に札幌市西区でも安倍政権を倒す大波を起そうと、「琴似」「山の手」両 9 条の会は 4 日、

安倍 9 条改憲反対 3000 万人署名を地下鉄琴似駅前前で訴えました。

手作りの「子どもたちに平和を」の横断幕や「ヒタヒタと近づく戦争の足音」「守ろう平和憲法」のプラカードを掲げ、「憲法 9 条戦争放棄」のビラを通行人に配りました。

「憲法に自衛隊を書き加えたら戦争になるのではないかと心配です」と話した女性がしっかり署名します。

「東京大空襲で両親を亡くしました」と 84 歳の女性。「戦争してはいけません」と訴えるように話します。会員が「核兵器禁止条約が国連で採択されましたが、日本政府は署名していません」と対話すると、「どうして署名しないの」と怒り、ヒバクシャ国際署名にも応じました。

サインしたクリスチャンの男性は「平和への思いは同じ。署名用紙をいただけますか」と持ち帰りました。

「これからが天王山」の構えで

【愛媛県／愛媛 9 条の会】 愛媛 9 条の会は 9 月 29 日、松山市で 9 月例会を開き、40 人が参加しました。愛媛大学法学部の井口秀作教授が「改憲情勢の現在を考える」と題して講演しました。

東俊一代表幹事は「安倍首相は秋の臨時国会への改憲案提出を狙っている。これからが天王山、頑張りましょう」とあいさつしました。

井口氏は、安倍首相が狙う憲法 9 条への自衛隊明記について、「首相は『何も変わらない』というが、総理大臣の指揮監督権は現憲法では閣議決定が必必要。しかし、9 条に書き込む自衛隊の指揮監督権は閣議決定

が不要で首相が独断でおこなえる」と指摘。

「安倍改憲は非常に不真面目であり、立憲主義と民主主義の再構築が求められている」と語りました。

高まる 3000 万人署名への関心

【東京都日野市／市民アクション日野】

憲法 9 条改憲 NO! の「市民アクションひの」は 9 月 22 日、東京都日野市の多摩平のスーパー前で「憲法 9 条改憲 NO! ピースアクション in 多摩平」行動をしました。

各団体や個人から 32 人が参加し、参加者は音楽や合唱をまじえながら交代で訴え、「3000 万人署名」を呼びかけました。

2 時間の行動で、1 回の行動としては過去最高の 132 人分の署名が寄せられました。日野市での「3000 万人署名」は現在、1 万 3500 人分を越えています。

【投稿】

深まる「九条の会」に対する気持ち

南新町 澤田 徹二郎

3000 万署名の為に、8 月 3 日、地域への家庭訪問をした。

3 人のグループで、約 20 軒の市民の皆さんと会話ができた。暑い中でなかなか難しいとの予想に反して、面白いことを経験できた。ある若い奥さんから、なんと最初の印象と違って、署名ばかりか、氷水のペットボトルを仲間たちの分も含めて 6 本いただいた。真面目に取り組むことがいかに大切かを知らされた。

偶然だが、美空ひばりの「一本の鉛筆」の歌詞を思い出した。私の持っている CD の中に、秋川雅史が朗々とその歌を歌って

いるのを見つけて嬉しかった。また、数日前 NHK の歌番組で、氷川きよし「一本の鉛筆があれば、戦争は嫌だと私は書く」と澄んだ声で歌っていた。

やさしく、面白く、真面目にこの署名運動を通じ、「9 条の会」を続けたい。

(「九条の会・尾張旭ニュース」第 74 号)

子ども本作家たちが絵本発行

【子どもの本・九条の会】 子どもの本・九条の会は、会結成 10 周年を記念して絵本『戦争なんて大きらい!』(大月書店)を発行、7 日出版記念の原画展とイベントをおこないません。

絵本には、61 人の絵本作家が 2015 年に平和をテーマに描いた絵と憲法の条文が収められています。昨年未まで全国約 30 箇所で開催してきましたが会の結成 10 周年の節目に、より多くの人たちに平和への思いを伝えようと出版に踏み切りました。「かいけつゾロリ」で人気の原ゆたかさんや今年 5 月に亡くなった「だるまちゃん」シリーズ作者の加古里子さんの絵も収録されています。

7 日のつどいには、絵本作家の荒木慎司、たるいしまこ、どいかや、はせがわかこ、長谷川知子、浜田桂子、ひろかわさえこ、山田花菜、山本祐司のみなさんが、絵に込めた思いを語りました。

長谷川さんは、「一番にならなくてもいいから、みんなが幸せに生きていける国であった方がいいわけです。戦争は絶対にしないという憲法のもとで生きていきたい」と語りました。